

ゴミ弁連シンポジウム 2008 in 大村

汚し続けるのは、もうやめて

あなたの地域も、ある日突然ゴミ問題に巻き込まれます。

水・空気・土が、汚染されるかどうか「やってみなけりゃわからない」!?

健康に影響するかどうか、「死者が出てから考えよう」だって?

他人ごとではありません! 深刻な汚染問題の真実を知り、一緒に考えましょう!

日時：2008年6月22日(日) 12:50~

会 場：^{こおり}郡コミュニティセンター(郡地区公民館)多目的室

長崎県大村市富の原 2-382 JR 竹松駅徒歩 30 分、国道 34 号「宮小路」交差点を海側へ曲がり 400m 左側
会場 TEL：0957-55-3337

参加費：500 円(資料代) 当日会場でお支払いください

12:00 開場 12:50 開始 **ごあいさつ**

13:00 ●I部 **「ゴミ問題の現場で」弁護士・専門家による報告**

①梶山 正三 先生(丹沢やまなみ法律事務所、ゴミ弁連会長) — 大村市・長崎市等の事例

②馬奈木 昭雄 先生(久留米第一法律事務所) — 大村市・飯塚市等の事例

③青山 貞一 先生((株)環境総合研究所、武蔵工業大学環境情報学部教授)

— 「各種汚染調査から操業停止命令まで」~長野県飯山市堆肥センターを事例とした行政対応~

15:00 -休憩-(10分)

15:10 ●II部 **「ゴミ問題に取り組む地域からの報告」**

④山口県下関市の事例 (日野川流域水質保全協議会)

⑤福岡県筑紫野市の事例 (辻本美恵子さん:筑紫野市住民)

⑥長崎県壱岐市の事例 (種田拓さん:壱岐日々新聞)

⑦長崎県諫早市の事例 (ゴミ問題を考える市民の会・予定)

16:10 ●III部 **パネルディスカッション**

「たたかう住民とともにゴミ問題の解決を目指す」

17:00 終了

終了後懇親会・翌 23 日(月)ゴミ弁連総会、現地見学会があります

主催：たたかう住民とともにゴミ問題の解決をめざす弁護士連絡会(ゴミ弁連)

共催：ゴミ弁連シンポ 2008 実行委員会(三浦の自然と大村湾の環境を守る会、あさがお会、針尾川流域の環境を守る会、その他環境問題に取り組む長崎県内の多数の団体・個人)

お問い合わせ：0957-53-8167 (TEL&FAX) 野田

